

ほん・本・ブック (修練会)

公益財団法人豊島修練会 2015年12月 8日号 (通算第3号)

子どものほん (子ども、小学生&中学生)

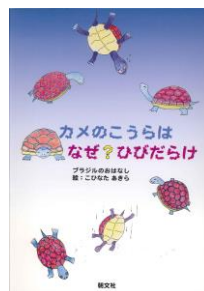
ブラジルのおはなし 絵:こひなたあきら「かめのこうらはなぜ?ひびだらけ」

朝文社 本体 800円

この絵本は、平成23年度自主事業として企画したもので、成美教育文化会館の横山正館長の提案で、フリーアナウンサーの神原まり子さんが小日向明さんの絵をバックに「ブラジルに伝わる民話」を朗読したものを、絵本にまとめたものです。

ブラジルで多くの人から親しまれている民話に、小日向明さんの色鉛筆を用いた薄目のいかにも夢のある挿絵に、子どもたちがきっと吸い込まれてしまうでしょう。そうです。小さな子には読み聞かせを、小学生なら一人で読める絵本です。

どうして、「亀の甲羅にひびがあるか」は、読んでのお楽しみ。



大人の本 (パパ&ママ、ジジ&ババなど)

斉藤茂太著「ゆっくり力ですべてがうまくいく」 新講社 本体 1300円

急ぐ人は心が貧しい「本当の力は、ゆっくりと身につく」と、著者は言い切っています。本書は、「急がば回れ」の現代版で、自分流に、自分のペースで、学ぶのも、仕事も、子育ても、人生も送ることを進めています。近くの図書館にあるかもしれません。一読をお勧めします。



1章「カタツムリの速度で進もう」、2章「できる人ほど、ゆっくり生きる」、3章「品のいい顔は、ゆっくりつくられる」、4章「ゆっくり三昧のすすめ」、5章「ゆっくり笑え、ゆっくり寛げ」、6章「よき人生は、開き直りから始めよ」、7章「ゆっくり力で本領を發揮せよ」

学校の先生のブック (小学校・中学校の先生)

文部科学省「小学校学習指導要領解説特別の教科 道徳編」「中学校学習指導要領解説特別の教科 道徳編」 平成27年7月

昭和33年に特設された「道徳の時間」が、平成27年4月1日より「特別の教科 道徳」つまり道徳科となりました。そこで、この道徳科の解説をぜひ直接読み込んで、次のことについて、十分に理解し、道徳科の授業及び各教科等における道徳教育の充実に活用することをお勧めします。なお、道徳科の授業実践については、全教員で役割を分担して、下記の事項について研修を実施し、チーム学校として取り組むと効果的です。



- 道徳科の目標の理解。
- 道徳科の4つの分類と項目及び指導内容
- 指導計画の作成および授業づくりの配慮事項
- 道徳科の評価の進め方

また、各教科等においても、道徳教育を進めること「①学習活動に配慮する、②教科等の目標を実現する、③教師の感化」もこれまで同様重要なことです。

<注: この欄で、色々な本を紹介いたしますのはあくまでも情報提供です。①本欄を読むだけ、②関心があるので図書館で読む、③友達に借りて読むど、どうなさるのかはご自身の判断でお願いします。決して、押し付ける意図はございません。念のため。>

